

株式会社クボタ(大阪府)

【輸出取組の概要】

- 日本国内のコメの消費量が減少し続けている中、日本産米の海外販路拡大を行い、輸出量の増大を図り日本の農業支援並びに継続的な発展に貢献するため、平成23年春より「日本産米輸出プロジェクト」を立ち上げ。

主な輸出先国	2018年度 輸出量(トン)	2019年度 輸出量(トン)	2020年度 輸出量(トン)
香港	2,000	2,177	1,867
シンガポール	1,746	2,030	1,836
モンゴル	324	286	324

日本産米輸出プロジェクト

- 平成23年10月 久保田米業香港有限公司 設立
- 平成25年7月 クボタライスインダストリーシンガポール 設立
- 平成25年5月 モンゴルにMJPパートナーズ 設立
- 新たなサプライチェーン「玄米輸出と海外現地精米」を確立し、安心・安全・新鮮なお米を海外のお客様へお届けしています。
- 安心・安全の証明並びに徹底した品質管理のため、玄米時点からの安全性の確認、国際的な食品安全規格であるISO22000認証や各国で必要な許認可(輸入・保管・食品加工ライセンス等)の取得、お客様への出荷に至るまで全ての作業のバーコード管理を実施しています。
- 業務米客先向けに「全自動洗米炊飯器」や「酢合わせ機」などの厨房機器を合わせて提案し、炊飯品質の向上による需要拡大にも努めている。

シンガポール精米設備



業務用に使用している米袋



全自動洗米炊飯器

産地へのメッセージ(海外で求められている日本産米等)

香港・シンガポールにおける現地日本産米シェアは2%程度であり、まだまだ成長市場と思います。数量・品種について随時ご相談させて頂ければと思いますので、皆様方の力強いご支援の程宜しくお願い申し上げます。

求める商談相手(産地)について

取扱量

新規集荷地域では、Min.300トン(5,000俵)以上を御検討下さい。

品種

A銘柄(コシカカリ等)、
ならびにB銘柄(多収穫
品種)。

特長

全数 新規需要米契約をお願いします。
玄米集荷(荷姿は別途相談、30Kg米袋
+フレコンも対応可能)。

その他

県・市町村等の行政との連携をお願いします。

連絡先等

【ウェブサイト】 <https://www.kubota.co.jp/>

【連絡先】担当者名: 高橋、住中、藤岡、神田、西山

TEL: 06-6648-3809

Email: yuta.kanda@kubota.com